

薬用作物栽培実績報告 (大 和 当 帰)

由布市わくわく農業会議
副会長 高田 龍也

由布市わくわく農業会議とは

- 由布市に在住する農業青年の自発的な活動の場であり、「真面目に作り、真剣稼ぐ」をコンセプトに、相互の親睦を図るとともに、会員の資質向上及び交流活動による連帯感の醸成を目的としています。

農業に興味がある、農業を始めたけど相談する人がいない、自分の農業以外でワイワイしたい・・・という方はぜひ一度、ご相談ください

- 会員数 7名

自己紹介

由布市わくわく農業会議

副会長 高田 龍也

- ・ 経 歴 (株)農業のタカダ
代表取締役社長
- ・ 栽培品目 米 (コシヒカリ・ササニシキ・ひとめぼれ)
大和当帰
芍薬
- ・ 農地面積 1 2 町

何故、薬用作物栽培を？

- ・ 会議の中で
田畑が荒れている！
お金が残らない！
中山間農地で食べていけるのか！

じゃ～
どうする？

新たな
儲かる
農産物を
探そう！！



薬用作物栽培 (黎明期)

会議中に

薬草は儲かるらしい。

韓国ドラマで、何か飲んでた。

山に自生しているらしい。

じゃ～やるか！！



薬用作物栽培 (黎明期)

薬用作物産地支援協議会

大分県研修会にて、薬用作物とは何ぞやを知る。

ならば

何が栽培出来るかを知るためにも講師依頼！！

- ・九州保健福祉大学薬学部薬学科 渥美聡孝准教授
- ・和漢生薬福田商店 代表 福田浩三氏

薬用作物栽培 (黎明期)

- 大和当帰の栽培を提案される。
(令和4年3月)
- 由布市湯布院町にて、一畝試験栽培を決定
- トウキ苗定植、トウキ種まき
(令和4年4月)



薬用作物栽培 (黎明期)

- 管理方法を学ぶ。
(除草・害虫駆除)
- 追肥材・追肥の方法を学ぶ。



薬用作物栽培 (黎明期)

- 収穫 (令和4年11月)
- 掛け干し (令和4年11月～)



薬用作物栽培 (黎明期)

- 湯もみ (令和5年2月)
- 再度、掛け干し (令和5年2月～)



薬用作物栽培 (黎明期)

- 出荷調整 (令和5年3月)
- 発送 福田商店へ
- 良い出来であると、評価を頂く。



薬用作物栽培 (黎明期)

以上の結果から
由布市湯布院町では
大和当帰の栽培は出来る！！
中山間農地でも出来る！！
少しはお金が残るそう！！
ならば、次は
商業ベースでの実験を！！

令和5年4月から始動



薬用作物栽培 (成長期)

由布市湯布院町にて
約2.7反の栽培を
開始。(令和5年4月)

